

平成25年6月3日

## 日-EUフレンドシップウィーク 「EUフィルムデーズ in TAKAMATSU」の開催について

香川大学EU情報センター（香川大学図書館）は、日-EUフレンドシップウィークのイベントの一つとして、「EUフィルムデーズ in TAKAMATSU」を開催します。この「EUフィルムデーズ」は毎年5月から6月に欧州連合（EU）加盟国大使館・文化機関が選定、提供する各国の作品を一堂に上映するユニークな映画祭です。上映される作品は、ヨーロッパの映画製作者の幅広い才能を披露するとともに、EUが重視する文化的多様性をさまざまな表現で映し出しており、まさに多様な魅力に富んだものとなっています。

今回、県民や市民のみなさまに、ヨーロッパの生活・文化や言語に直接体感してもらい、ヨーロッパをもっと身近に感じ、関心を高めていただくため、下記のとおり映画祭を開催します。

名称： EUフィルムデーズ in TAKAMATSU

会期： 平成25年6月12日（水）～14日（金）

会場： e-とぴあ・かがわ BBスクエア（高松シンボルトワー4階入口）

入場料： 無料

定員： 120名

日程・作品： 6月12日（水）18：00～「呼吸」《オーストリア》2011年製作

6月13日（木）18：00～「マルティナの住む街」《スペイン》2011年製作

6月14日（金）17：30～「メン・アット・ランチ」《アイルランド》2012年製作

18：40～「旅の始まり」《オランダ》2011年製作

※14日（金）は17：00～17：30、EUミニ講演会を開催します。

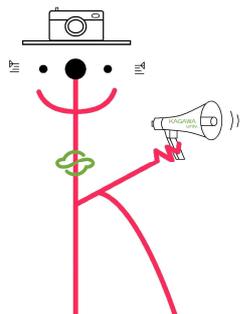
本学農学部の松本由樹先生に、スウェーデン留学の経験などについてお話し  
たきます。

主催： 駐日欧州連合代表部、在日EU加盟国大使館・文化機関、香川EU協会、香川大学EU  
情報センター（香川大学図書館）

共催： 岡山EU協会、情報通信交流館（e-とぴあ・かがわ）

後援： 香川経済同友会

EUフィルムデーズに関するウェブサイト：<http://www.eufilmdays.jp/>



### ■ 問い合わせ先

香川大学情報図書グループ 北條

TEL：087-832-1241 FAX：087-832-1265

E-mail：libkikakut@jim.ao.kagawa-u.ac.jp



# eu

www.eufilmdays.jp

# FILM DAYS

## 2013 IN TAKAMATSU

### EUフィルムデーズ2013 **高松**

**会期** 6/12 **水** ▶ 6/14 **金**

情報通信交流館

**会場** e-とぴあ・かがわ BBスクエア  
高松シンボルタワー 4F 入口

上映数：全4本…全て母国語（字幕スーパーあり）

	6/12 <b>水</b>	6/13 <b>水</b>	6/14 <b>金</b>
17:30~ (17:00 開場)	-	-	アイルランド (55分)
18:00~ (17:30 開場)	オーストリア (93分)	スペイン (98分)	-
18:40~ (18:30 開場)	-	-	オランダ (83分)

※開映後30分を過ぎての入場はできませんのでご注意ください。( )内は映画上映時間

6/14 **金**  
17:00~17:30  
**EUミニ講演会**  
を開催します。

講師、香川大学農学部 松本由樹先生にスウェーデン留学の経験やEU総合式典会場についてご講演いただけます。

定員

120席  
(全席自由・各回入替制)

入場料

**無料**



- 主催 駐日欧州連合代表部  
在日EU加盟国大使館・文化機関  
香川EU協会  
香川大学EU情報センター(香川大学図書館)
- 共催 岡山EU協会  
情報通信交流館(e-とぴあ・かがわ)
- 後援 香川経済同友会



「EUフィルムデーズ」は、日本と欧州連合(EU)の市民交流の促進を目的として毎年5月に行われる「日・EUフレンドシップウィーク」の一環として開催されています。



FILM DAYS 2013  
in Takamatsu

「EUフィルムデーズ」は、ヨーロッパ映画の多彩さと質の高さを日本のみなさまに紹介するユニークな映画祭です。上映される作品は、ヨーロッパの映画製作者の幅広い才能を披露するとともに、EUが重視する文化的多様性をさまざまな表現で移し出しており、まさに多様な魅力に富んだものとなっております。多くのおみなさまのご来場をお待ちしております。



**呼吸**  
Atmen (Breathing)

オーストリア

**高松**  
6/12 水  
18:00

東京初公開



19歳の孤児、ローマン・コグラは少年院で服役していたが、仮釈放された。しかし世間の風は冷たい。家族のいない彼は人付き合いが下手で、社会復帰は難航する。やっとのことで見つけたのは、葬儀場の仕事。死を扱うこの仕事をきっかけに、彼は人生を振り返り、ルーツ探しを始める。

監督：カール・マルコヴィツクス  
2011年 オーストリア 93分  
ドイツ語、英語 (日本語字幕)

**マルティナの住む街**  
Primos (Cousinhood)

スペイン

**高松**  
6/13 水  
18:00

岡山  
6/29 土  
11:00

東京初公開



結婚式当日、花嫁に逃げられたディエゴは、いとこのフリアン、ミゲルとともに、青春時代に素敵な夏の思い出を作った懐かしき村を訪れる。失恋のショックを振り払うかのように、羽目をはずして遊びまわるディエゴは、10年前の彼女マルティナと再会し、急接近。繊細な心の持ち主ミゲルは、マルティナの幼い息子と意気投合する。

監督：ダニエル・サンチェス・アレバロ  
2011年 スペイン 98分  
スペイン語 (日本語字幕)

**メン・アット・ランチ**  
Lón sa Spéir (Men At Lunch)

アイルランド

**高松**  
6/14 金  
17:30

日本初公開



1932年秋、ロックフェラー・センター。完成間近の高層ビルの69階で昼食中の建設作業員をとらえた一枚の白黒写真。20世紀を象徴するこの写真に隠されたストーリーを追ったドキュメンタリー作品。ニューヨークの街を築いた移民労働者たちの、知られざる物語が明かされる。

監督：ショーン・オ・クーローン  
2012年 アイルランド 55分  
英語 (日本語字幕)

**旅の始まり**  
Bon Voyage

オランダ

**高松**  
6/14 金  
18:40

東京初公開



フランスへバカンスに行こうとしていたフェルベーク家のもとに、一家の長であるおじいちゃんが末期がんであるという知らせが。一家はすぐに旅行を取りやめ、おじいちゃんとの最期の日々を共にする。最愛の孫娘に、死について丁寧に説明していく祖父の姿が切なさや深い温かみを残してくれる、家族の絆を考えさせる作品。

監督：マルヒン・ロハール  
2011年 オランダ 83分  
オランダ語 (英語・日本語字幕)

**死と乙女という名のダンス**  
A halálba táncoltatott leány (The Maiden Danced to Death)

ハンガリー

岡山  
6/29 土  
13:00

東京初公開



祖国を離れカナダに渡った兄はビジネスで成功し、ハンガリーでダンスを続けた弟はダンススタジオの経営に困窮していた。20年ぶりに兄が祖国に戻ったとき、止まっていた時間が動き出す……。ソ連支配下の共産主義政権によって分断された関係を修復しようとする兄弟の姿がドラマチックなアート作品。

監督：アンドレ・ヒューレス  
2011年 ハンガリー、カナダ、スロヴェニア 108分  
ハンガリー語、英語、スロヴェニア語 (日本語字幕)

**他人の手紙**  
Cudze listy (Violated Letters)

ポーランド

岡山  
6/29 土  
15:00

日本初公開



社会主義時代のポーランドでは、公安局が年間数百万通の手紙を検閲していた。この時代に書かれた手紙をもとにポーランド人の内面生活を感動的に描き出した、記録映画作家マチェイ・ドリギガスの新作。

同時上映：私の叫びを聞け Usłyszenie mój krzyk (Hear My Cry).  
監督：マチェイ・J・ドリギガス、1991年、46分

監督：マチェイ・J・ドリギガス  
2010年 ポーランド 56分  
ポーランド語 (日本語字幕)

**アマリア**  
Amália, O Filme (Amália, The Movie)

ポルトガル

岡山  
6/30 日  
10:00

日本初公開



「ファドの女王」として知られるアマリア・ロドリゲス。1999年の死去の際には、ポルトガル全土が3日間の喪に服した。本作は極貧の少女時代から国際的スターにまで登りつめたポルトガルの国民的歌手の一生を綴る。挿入歌にはアマリア本人による歌を使用。

監督：カルロス・コエーリョ・ダ・シルヴァ  
2008年 ポルトガル 127分  
ポルトガル語 (英語・日本語字幕)

**ドリーム・チーム1935**  
Sapņu komanda 1935 (Dream team 1935)

ラトビア

岡山  
6/30 日  
13:00

日本初公開



1935年、ジュネーブでの第1回バスケットボール欧州選手権。バスケットボールという競技自体ラトビアではほとんど知られていないが、監督のパウマニスに意欲が溢れている。さまざまな困難を乗り越え、まったく期待されていなかった小国のチームが優勝、世界を驚かせるまでの道のりを描く。

監督：アイガルス・グラウバ  
2012年 ラトビア 120分  
ラトビア語 (英語・日本語字幕)

**ミッドナイト・アングル**  
Doudege wénkel (Blind Spot)

ルクセンブルク

岡山  
6/30 日  
15:00

日本初公開



仕事、そして私生活でも問題を抱える刑事オリヴィエ・ファーバー。ある日同じ署に勤める弟トムが何者かによって殺害される。特捜チームに加わった彼は、老警部ハスタートと捜査を進めるうちに、犯人と思われる男からある多国籍企業の社長ボーリューにたどり着くのだが……。

監督：クリストフ・ヴァグナー  
2012年 ルクセンブルク 96分  
ルクセンブルク語 (英語・日本語字幕)